

令和元年 10月25日～26日

第16回 肩の運動機能研究会

In 長野 ホテル国際21

発表者：西村 勇輝、本田 遼太郎、坂井 涼平



肩関節脱臼術後における競技復帰後の恐怖心に関する調査 西村 勇輝



腱板断裂保存療法患者の自動挙上可動域に影響を及ぼす因子の検討 本田 遼太郎



腱板断裂の保存療法は夜間時痛の強度で治療経過に差が生じるか 坂井 涼平

10月25日～26日に長野県のホテル国際21で開催された第16回肩の運動機能研究会に西村勇輝、本田遼太郎、坂井涼平の3名で発表してきました。肩の運動機能研究会は肩に特化した学会であり、理学療法士だけでなくDr.も参加しています。そのため、Dr.の手術手技や考え、新しい取り組みなどを聞くことができ、Dr.と理学療法士が連携を取ることの重要性を再認識することができました。私は腱板断裂について発表してきました。今回の研究を基に腱板断裂の方に対し、痛みが減るまでの経過や肩が使いやすくなる時期を伝えることができるようになりました。今回の学会発表で得られた知識、経験を患者様に還元できるよう日々精進していきます。

坂井 涼平

